

## 御船町特産品認定商品 特集第2弾



### 天然藍・藍染製品

**2** 000年以上前から、中国から伝わった藍染。昔は、葉草として親しまれてきた藍。解毒や解熱、消炎に役立つたそうです。近年の化学染料の開発によって激減した染料を、その藍から染料を抽出して現代にどう活かせるか取り組んでいます。

藍は、徳島県や北海道、遠いところでは東南アジアから取り寄せています。その天然藍から作られるのは、ハンカチやスカーフ、衣服など様々なものが手作りで作られています。



肥後藍御船工房  
御船町御船 1033-2  
☎ 282-0217



### 肥

後藍御船工場の福永幸夫さんは、20歳から藍染を始めました。「昔から薬草として使用されていたことから、衣服など身につけていた時は、肌に優しく、身体を柔らかく包んでくれます。いろんな人に知って、使ってもらいたい」と熱く語りました。藍色が好きな人に着てもらいたい、使ってもらいたい、という思いからきれいな藍色で商品が並びます。工房では、事前申込でもこれさえつけに藍に触れてみては？



**ぼ** ぼってん甘柿 っつんとは熊本の方で、しっか「しっ、けれど」と言う意味です。もともとは渋柿である刀根早生・平核無渋柿ですが、樹上で脱渋することで甘柿より美味しい柿が誕生。渋柿ぼってん甘柿ということで「ぼってん甘柿」がネーミングされました。

この柿は4つの特長があります。  
①渋が完全に抜け、ゴマも入る。  
②甘柿よりも糖度が高い。  
③甘柿なのに種がない。  
④軟化しにくいいため、美味しさが長持ちします。

柿はビタミンCが豊富な果物。カリウムや、二日酔いを解消してくれるタンニンなどのポリフェノールも豊富な万能フルーツです。



J Aかみましき柿部会  
甲佐町白旗 543-1  
☎ 234-1156 FAX 234-0764

### 柿

農家として始めて10年。上益裕志さんは、「皆さんに美味しく食べてもらいたいために、品質を落とさないように手間暇かけ、愛情込めてつくっています」と語りました。シーズンになると、5万5000個の柿にアルコール処理をするため、一個ずつ、袋かけを手作業で行います。昔ながらの手法で作っていることから、後世の人たちに伝えていくことが重要だと思っています。「ぼってん甘柿」は、10月上旬から11月中旬にかけて出荷します。是非、食べてみてください。



河内愛農園  
御船町木倉 4576  
☎ 282-7574

### 御船米焼酎 「十郎」

**米** 焼酎「十郎」は御船町木倉地区の農家を中心となり、丹精込めて作り上げた木倉のお米と御船が誇る清らかな吉無田水源水で作られました。

十郎を造るのは以前、全国酒類コンクール米焼酎部門で全国1位を受賞した球磨郡多良木町の那須酒造場。杜氏（酒を造る職人）が麹造りからかめで仕込むまで全て手作業で行い、米の良さを十分に引き出します。

できあがった十郎は、さわやかなでしっかりと甘さのある飲みやすい焼酎に仕上がっています。



**河** 内愛農園の河地和一さんは、今年で7年目となる十郎に「私にとって十郎は、夢と物語が詰まっている焼酎。お客さんから「こら、うまかばい！」と言われた時が一番うれしい。いつまでも愛される商品になってもらいたい」と胸の内を明かしました。

御船の焼酎ができたことで、元氣な御船を取り戻そうという思いもあります。町おこしは地域から始まります。

今後は、新たな焼酎の製造をしていきます。楽しみにしていってください。



蛸窯～ひぐらしがま～  
御船町田代 8405-375  
☎ 285-2426

### 蛸窯・陶器

**吉** 無田の地に入り、小路をひたすら進むと静かな緑に囲まれ、夏になると蛸（ひぐらし）が鳴く、陶芸場があります。それが「蛸窯」。

ろくろや手ひねりといった技法で粘土を形成して焼成、といった製造過程を経て、日用食器からランプ、オブジェなどそれぞれの用途にわたって作られます。さらに、焼物で絵を描くという技法「陶画」で宇宙やアフリカの原野など大地の力強さと生命力を感じさせる作品もあります。

作品一つ一つが違う中、一つ一つに風情あるものを感じます。



**蛸** 窯の渡辺ヒデカズさんは「作品一つ一つが納得のいくものを作っています。使いやすさばかりが全てとは考えず、作りながら自分も楽しくなるような作品を作っています。そして、お客さんにはいつまでも大事にされるような作品を作っていきたいです」と思いを語りました。

蛸窯では、一日陶芸体験教室など行っており、初めての人や、子どもでも安心して楽しく作れます。結婚式での両親に感謝の想いを込めた記念品、披露宴でのお見送りに渡すプチギフト、ランプや時計なども作ることができます。心に残る貴重な思い出をつくってみませんか。

